

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 企業名	三周全工業株式会社
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 法改正を機に、ちょうど男性従業員から奥さんの妊娠の報告があった為。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 法改正に伴い、男性の育児休業に関するビデオ等で研修を行い制度に対する理解を深めてもらった。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 当社は、溶接など有資格者の作業が多く、資格がない人は代わりの作業ができない為、資格取得促進及び多能工育成を行った。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 溶接資格者の余剰人員はなかなかいないため、今回は管理者で賄った。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 資格取得促進及び多能工育成を継続して行っていく。</p>

### 【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 31 日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 妻の妊娠報告の際、総務から育児休業のメリットの説明を受けた事がきっかけです。</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 育児に参加したことにより、子育ての大変さがわかり子育てにもっと協力していこうと思いました。</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 引継ぎはリーダーに協力してもらい仕事をマニュアル化し何とか引き継ぎました。</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 子供の為に頑張ろうという気持ちがわきました。</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 家事・育児を夫婦で分担することが家庭円満の秘訣だと思います。</p>

#### (注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。  
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。